

(平成10年6月4日調査)

調査票番号116号

世帯番号

地区番号

単位数

世帯員数

世帯員名

世帯員名

世帯員名

世帯員名

世帯員名

世帯員名

世帯員名

世帯員名

世帯員名

世帯員番号		世帯主との続柄		状況		平成10年5月中の世帯員数		世帯員区分(世帯員区分)		乳幼児(平成4年4月以後出生の者)のいる世帯の状況		世帯員名	
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14
1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2

世帯員番号		世帯主との続柄		出生年月		性別		医療保険の加入状況		公的年金・厚生年金の受給状況		世帯主以上の世帯員		15歳以上(昭和58年6月5日以前出生)の者のみ記入		子のいる世帯のみ記入	
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2

(注) 欄で「介護の必要あり」の者がいる場合は2面に記入

◎在宅の6歳以上の者で1面の(6)欄が「1 介護の必要あり」の者のみ記入
(介護に関する事項)

00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
介護を受ける者の世帯番号	世帯主との続柄 (1画)の(1)欄から記載 01 世帯主 02 世帯主の配偶者 03 子 04 子の配偶者 05 孫 06 孫の配偶者 07 世帯主の父母 08 孫の父母 09 祖父 10 兄弟姉妹 11 その他の親族 12 その他	介護の程度及び介護に要した時間 介護に要した時間 時間	日常生活等の障害の種類と状況 1 完全に同じ 2 ある程度同じ 3 ほとんど同じでない	主な介護者の状況 01 同居の別居 02 世帯主番号(1画)の(1)欄から記載 03 別居 04 その他	性 01 男 02 女	介護が必要となつてからの期間 1 1月未満 2 1月～6月未満 3 6月～1年未満 4 1年～3年未満 5 3年～5年未満 6 5年～10年未満 7 10年以上	寝たきり等の状況 1 全く寝たきり 2 ほとんど寝たきり 3 寝たきり 4 その他	介護が必要となつた主な原因 1 脳血管疾患(脳卒中など) 2 心臓病 3 骨折・脱臼 4 かぜ・肺炎 5 リウマチ・関節炎 6 痴呆 7 高齢による衰弱 8 その他 9 不明	介護等にかかった5月中の費用 1 掛せつ 介助関係 2 床・衣類 関係 3 介護機器・日常生活用具 4 福祉等 サービス 5 医療関係 6 その他	過去1年間に利用した「在宅サービスの種類」と「利用頻度」 (1～8)については(1)の(1)欄に利用頻度を記入 1 訪問介護・家事援助等(ホームヘルプサービス) 2 訪問看護・リハビリテーションサービス 3 日帰り介護・日帰りリハビリテーション(デイサービス・デイケア) 4 短期入所生活介護(ショートステイ) 5 食材宅配・給食サービス 6 訪問入浴サービス 7 移送サービス 8 情報提供・相談サービス 9 日常生活用具貸付・貸与等・福祉機器のレンタルサービス 利用頻度は下記の表の記号を記入 1 週に4回以上 2 週に2～3回 3 週に1回程度 4 月に2～3回 5 月に1回程度 6 年に数回程度	介護を受ける者の世帯番号	(1画)の(1)欄から記載 01 世帯主 02 世帯主の配偶者 03 子 04 子の配偶者 05 孫 06 孫の配偶者 07 世帯主の父母 08 孫の父母 09 祖父 10 兄弟姉妹 11 その他の親族 12 その他	介護に要した時間 時間	日常生活等の障害の種類と状況 1 完全に同じ 2 ある程度同じ 3 ほとんど同じでない	主な介護者の状況 01 同居の別居 02 世帯主番号(1画)の(1)欄から記載 03 別居 04 その他	性 01 男 02 女	介護が必要となつてからの期間 1 1月未満 2 1月～6月未満 3 6月～1年未満 4 1年～3年未満 5 3年～5年未満 6 5年～10年未満 7 10年以上	寝たきり等の状況 1 全く寝たきり 2 ほとんど寝たきり 3 寝たきり 4 その他	介護が必要となつた主な原因 1 脳血管疾患(脳卒中など) 2 心臓病 3 骨折・脱臼 4 かぜ・肺炎 5 リウマチ・関節炎 6 痴呆 7 高齢による衰弱 8 その他 9 不明	介護等にかかった5月中の費用 1 掛せつ 介助関係 2 床・衣類 関係 3 介護機器・日常生活用具 4 福祉等 サービス 5 医療関係 6 その他	過去1年間に利用した「在宅サービスの種類」と「利用頻度」 (1～8)については(1)の(1)欄に利用頻度を記入 1 訪問介護・家事援助等(ホームヘルプサービス) 2 訪問看護・リハビリテーションサービス 3 日帰り介護・日帰りリハビリテーション(デイサービス・デイケア) 4 短期入所生活介護(ショートステイ) 5 食材宅配・給食サービス 6 訪問入浴サービス 7 移送サービス 8 情報提供・相談サービス 9 日常生活用具貸付・貸与等・福祉機器のレンタルサービス 利用頻度は下記の表の記号を記入 1 週に4回以上 2 週に2～3回 3 週に1回程度 4 月に2～3回 5 月に1回程度 6 年に数回程度

質問4 あなたは病気やけがなどで、1か月以上にわたって日常生活ほとんどを控えている状態ですか。

1 はい
2 いいえ

ここからの質問については、6歳以上の方がお答えください。(6歳未満の方は質問終了です。)

質問5 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

1 ある 2 ない

補問5-1 それほどどのようなことに影響がありますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- 1 日常生活動作(起床、衣服着脱、食事、入浴など)
2 外出(時間や作業など)が制限される
3 仕事、家事、学習(読書や作業)が制限される
4 運動(スポーツを含む)
5 その他

質問6 ここ1か月間に、健康上の問題で1日中床についていた日数はどのくらいありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 ない 2 1-3日 3 4-6日 4 7-14日 5 15日以上

質問7 あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

ここからの質問は、12歳以上の方がお答えください。(12歳未満の方は質問終了です。)

質問8 あなたは現在、日常生活で痛みやストレスがありますか。

1 ある 2 ない

補問8-1 それは、どのような原因ですか。あてはまるすべての原因の番号に○をつけてください。その中で最も原因になる原因の番号を番号記入欄に入してください。

- 01 家族との人間関係
02 家庭外での人間関係
03 職場での人間関係
04 付き合いがない
05 行きかたに困ること
06 自由になてくる時間がない
07 将来・生活の不安
08 自分自身の不満
09 同居家族の健康・病気
10 別居家族の健康・病気
11 同居家族の介護
12 同居家族の介護
13 妊娠・出産
14 育児
15 仕事の中の子ども世話
16 子どもの教育
17 家事
18 仕事に関すること
19 自分の学費・学費・進学
20 収入・家計・借金
21 身近な人の死
22 住まいや生活環境(公害・騒音・交通事情を含む)
23 運動・通学(服装・時間がかかる等)
24 その他
25 おおからない

最も原因になる痛みやストレスの番号記入欄

質問9-2 痛みやストレスを、どのように相減していますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。また、最も原因になる痛みやストレスについてどのように相減していますか。あてはまる番号の正答ものを3つまで、番号記入欄に入してください。

- 01 家族に相談している
02 友人・知人に相談している
03 職場の上司・学校の先生に相談している
04 社会的機関(保健所、保健センター等)の相談窓口(電話での相談を含む)を利用している
05 民間の相談機関(福祉センター等)の相談窓口(電話での相談を含む)を利用している
06 病院、保健所の医師に相談している
07 テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している
08 01-07以外で相減している(健康の相談窓口等)
09 相談したいがどこにも相談できない
10 相談したいがどこにも相談しなかった
11 相減する必要はないので並にも相談していない

最も原因になる痛みやストレスの相談状況の番号記入欄

次の質問は、20歳以上の方がお答えください。(20歳未満の方は質問終了です。)

質問9 あなたは過去1年間に、健康診断(定期健康診断や住民検診等)や人間ドックを受けたことがありますか。

1 ある
2 ない

補問9-1 それは、どのような理由で受けなかったのですか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- 01 受けたいと思っていないが機会がないから
02 結果が不安なので受けたくないから
03 忙しいので時間がとれなかったから
04 健診・検診場所が遠いから
05 費用がかかると感じるから
06 毎年受ける必要はないと思っているから
07 健康なので受ける必要がないから
08 心配なときはいつでも病院等で受けてもらえるから
09 この期間、治療していたから
10 わんどうだから
11 知らなかったから
12 その他

質問10 あなたは日ごろ、健康のために次のような事柄を実行していますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- 1 規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている
2 バランスのとれた食事をしている
3 肉類の量を減らしている
4 食べ過ぎないようにしている
5 適度に運動(スポーツを含む)をするか身体を動かしている
6 睡眠を十分に取っている
7 たばこを吸わない
8 お酒を飲み過ぎないようにしている
9 1-8については実行していない

ご協力ありがとうございます。

国民生活基礎調査 【所得票】

(平成10年7月16日調査)

厚生省

秘

指定統計第116号

厚 1-1-21-3
平成10年2月10日登録

地区番号		単位数番号		世帯番号	
------	--	-------	--	------	--

福祉事務所名 _____

調査員氏名 _____

世帯区分	1 単身赴任者の世帯 2 単身赴任者を送り出している世帯 3 その他の世帯
------	---

福祉事務所記入欄	1	2
----------	---	---

	(1) 性	1 男		2 女		1 男		2 女		1 男		2 女		1 男		2 女	
		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
(2) 出生年月	1	明治															
	2	大正															
	3	昭和															
	4	平成															
所得の種類	(3) 雇用者所得	1				1				1				1			
	(4) 事業所得	2				2				2				2			
	(5) 農耕・畜産所得	3				3				3				3			
	(6) 家内労働所得	4				4				4				4			
	(7) 公的年金・恩給	5				5				5				5			
	(8) 家賃・地代の所得	6				6				6				6			
	(9) 利子・配当金 (源泉分離課税分を含む。)	7				7				7				7			
	(10) 公的年金・恩給 以外の社会保険 給付金	8				8				8				8			
	(11) 仕送り	9				9				9				9			
	(12) その他の所得	10				10				10				10			
課税の状況	(13) 所得税	1	課税あり	2	課税なし												
	(14) 住民税	1	所得割	2	均等割のみ	3	課税なし	1	所得割	2	均等割のみ	3	課税なし	1	所得割	2	均等割のみ
	(15) 社会保険料	1	支払いあり	2	支払いなし												
	(16) 固定資産税 (事業関係分を除く。)	1	課税あり	2	課税なし												

(17) 生活意識の状況
(現在の暮らしの状況を総合的にみてどう感じていますか。)

1 大変苦しい	2 やや苦しい	3 普通
4 ややゆとりがある	5 大変ゆとりがある	

備考欄 _____

国民生活基礎調査【貯蓄票】

秘

指定統計第116号

(平成10年7月16日調査)

厚生省

厚 1-1-21-4

平成10年2月10日登録

調査員が記入

地区番号					単位区番号			世帯番号			
------	--	--	--	--	-------	--	--	------	--	--	--

質問1 あなたの世帯の貯蓄現在高はどのくらいですか(平成10年6月末日現在)。

預貯金・保険及び個人年金(加入してから平成10年6月までの払込総額を記入)・有価証券(株式・株式投資信託・公社債投資信託は、平成10年6月末日現在の時価で見積り、債券・貸付信託・金銭信託は額面で記入)等の合計金額について、あてはまる番号に○をつけてください。

1 なし	8 500万円以上700万円未満
2 50万円未満	9 700万円以上1,000万円未満
3 50万円以上100万円未満	10 1,000万円以上1,500万円未満
4 100万円以上200万円未満	11 1,500万円以上2,000万円未満
5 200万円以上300万円未満	12 2,000万円以上3,000万円未満
6 300万円以上400万円未満	13 3,000万円以上
7 400万円以上500万円未満	

質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(平成9年6月末日)と比べて変わりましたか。

あてはまる番号に○をつけてください。

1 増えた	
2 変わらない	
3 減った	

その理由を○で囲んでください(あてはまる番号すべてに○)。

- 1 日常の生活費への支出
- 2 土地・住宅の購入費、入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
- 3 その他

質問3 あなたの世帯の借入金残高はどのくらいですか(平成10年6月末日現在)。

土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金の合計金額について、あてはまる番号に○をつけてください。

1 なし	8 500万円以上700万円未満
2 50万円未満	9 700万円以上1,000万円未満
3 50万円以上100万円未満	10 1,000万円以上1,500万円未満
4 100万円以上200万円未満	11 1,500万円以上2,000万円未満
5 200万円以上300万円未満	12 2,000万円以上3,000万円未満
6 300万円以上400万円未満	13 3,000万円以上
7 400万円以上500万円未満	

